

Medical Technology News

LOOK



尿中ウロビリノーゲン

尿中ウロビリノーゲンは、肝臓や胆管に炎症や閉塞が生じたときに、胆汁中のビリルビンが腸管内で腸菌によってビリノーゲンに変換され、尿中に排泄される。尿中ウロビリノーゲンの検出は、肝臓や胆管の疾患を示唆する重要な検査項目である。特に、急性肝炎や胆管炎、胆石症、胆管狭窄症、胆管癌などの疾患で見られる。また、尿中ウロビリノーゲンの増加は、胆道閉塞性黄疸や溶血性貧血、心不全、腸閉塞、過度の便秘などでも見られる。検査結果は、医師と相談の上、適切な治療を受けることが大切である。

尿中ウロビリノーゲン
基準値： +/- (弱陽性)

陽性(1+以上)を示す病態
肝疾患(肝炎、肝硬変など)
溶血性貧血(発作性夜間血色素尿症など)、巨赤芽球性貧血、心不全、腸閉塞、過度の便秘など



8月29・30・31日の三日間、シルバープラザにおいて「町民ドック」が行われました。

今年も「町民ドック」チームがやってきました。

私たちが検査室スタッフも「町民ドック」をサポート!

名古屋検診とも言われるこのドックは、昭和52年から旧尾張藩開拓の歴史的關係が縁で名古屋市の協力により始められ、それから30年以上続く夏の恒例イベントとなっています。今年も愛知県などから約60名のスタッフが来町し、583名の町民の検診を行いました。この「町民ドック」には当院からもスタッフが参加しており検査室も長年にわたり協力してきています。シルバープラザで採血された血液は当院臨床検査室に運ばれ測定され、会場では尿検査も行ってきました。今年からは心電図検査にも参加し、愛知県などからのスタッフと協力し一丸となって検査をおこないました。

臨床検査室新聞

2014年 9月
第54号
発行元 八雲総合病院
臨床検査室



毎年得られた皆さまの検診結果は一人ひとりの健康管理に使われている他にも、これまで長年にわたって集められてきたデータを統計処理し、八雲町の健康に関する論文として発表され、全国、さらには世界でも今後の健康管理に役立つ情報として活用されています。健康管理の為に「町民ドック」を受診してみたいかですか？



「エボラ出血熱」について

～症状と治療法～

エボラ出血熱はエボラウイルスによる感染症で、2～21日の潜伏期間の後、突然の発熱、頭痛、倦怠感、筋肉痛、咽頭痛等の症状を呈し発病します。次いで、嘔吐、下痢、腹痛、胸部痛等の症状が現れ、進行すると口

ほっと time

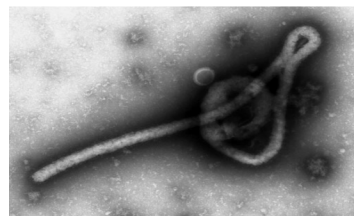
先日、ソファを購入しました。
意外と狭い玄関間口に悪戦苦闘しつつも、気に入るものに出会えて大満足!
家具を変えると部屋の印象がガラリと変わるの楽しいですよ!



検査の基本

～エボラ出血熱の検査と診断～

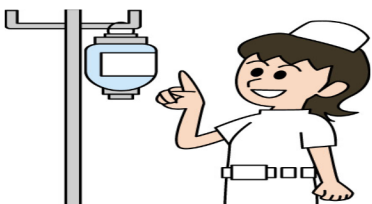
臨床症状や一般臨床検査所見からは、ウイルス性出血熱を診断することは難しく、血液、組織等からのウイルスの分離、同定(抗原検出またはRT-PCR)、またウイルスに対する特異的抗体の検出あるいは上昇を確認することで確定診断をします。



エボラウイルス粒子の電子顕微鏡写真
(写真：北大人獣共通感染症リサーチセンターより)

【治療の方法】

エボラ出血熱には特異的な治療法はなく、脱水に対する点滴や、鎮痛剤およびビタミン剤の投与、播種性血管内凝固症候群(DIC)に対する抗凝固薬の投与などが行われています。



Q. エボラ出血熱が日本国内で流行する心配はありませんか？

A. エボラ出血熱は、インフルエンザなどとは異なり、主として患者に直接接触することにより感染することから、流行地域はアフリカに限定されていることから、通常の日本人旅行者が現地で感染するリスクは非常に低いと考えられます。また、日本国内の医療体制や生活環境から考え合わせると、日本国内でエボラ出血熱が流行する可能性は、現時点ではほとんどありません。



～ 厚労省Q&Aより～

編集後記

寒くなったり、暑くなったり・・・体調は崩していませんか？我が家の愛犬2匹が娘達(0歳、3歳)で暖をとって寝ているのを見て、そろそろ衣替えの時期だなあと感じる最近の出来事でした。